平成24年12月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年８月10日

上場会社名　　帝国繊維株式会社　　上場取引所　東
コード番号　　3302　　ＵＲＬ　http://www.teisen.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役会長　　（氏名）飯田　時章
問合せ先責任者　（役職名）取締役経営企画部長　　（氏名）阪田　繁　　ＴＥＬ　03（3281）3022

四半期報告書提出予定日　　平成24年８月13日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成24年12月期第２四半期の連結業績（平成24年１月１日～平成24年６月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第２四半期	20,721	73.9	3,455	87.6	3,519	83.5	2,053	96.2
23年12月期第２四半期	11,914	△27.3	1,842	△38.8	1,917	△37.5	1,047	△40.2

（注）包括利益　24年12月期第２四半期　3,573百万円（176.3%）　23年12月期第２四半期　1,293百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第２四半期	78.52	－
23年12月期第２四半期	40.03	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第２四半期	33,337	21,277	63.8	813.49
23年12月期	28,878	18,227	63.1	696.87

（参考）自己資本　24年12月期第２四半期　21,277百万円　23年12月期　18,227百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	－	0.00	－	20.00	20.00
24年12月期	－	0.00			
24年12月期（予想）			－	20.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成24年12月期の連結業績予想（平成24年１月１日～平成24年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	32.4	5,200	31.0	5,300	29.4	3,100	39.2	118.52

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
②　①以外の会計方針の変更　：無
③　会計上の見積りの変更　：無
④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年12月期２Ｑ	27,089,400株	23年12月期	27,089,400株
②　期末自己株式数	24年12月期２Ｑ	933,958株	23年12月期	933,660株
③　期中平均株式数（四半期累計）	24年12月期２Ｑ	26,155,571株	23年12月期２Ｑ	26,157,084株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料Ｐ．３「１．（３）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）セグメント情報等 …… 9
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に、緩やかに回復しつつあるものの、欧州の債務問題など海外景気の下振れ懸念や円高の長期化・電力供給不安など、先行き不透明な状況で推移しました。

このような経営環境下、平成23年度より中期経営計画「帝国繊維(テイセン)２０１３」をスタートさせた当社グループは、「社会にかけがえのない企業をめざして」を目標に掲げ、

・　総合防災事業の深化・充実・拡大　　（当社のMission）
・　“リネンの帝国繊維”を市場に確立する　（当社のHeritage）

という二つの価値ある事業を更に磨き上げるべく、グループ一丸となって取り組んでまいりました。

当第２四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況は以下のとおりであります。

＜防災＞

昨年度から当第１四半期にかけて受注した東日本大震災関連の補正予算に係る官公庁向け救助用資機材やCBRNE関連資機材、電力会社など民間企業向け防災資機材などが大きく売上を伸ばしたことから、売上高は147億５千２百万円（前年同期比77.6%増）と、過去最高の業績となりました。

＜繊維＞

リネンを中心とした原糸・生地販売などは厳しい市場環境が続いていますが、補正予算に関連した官公庁向け繊維資材などの売上が大きく伸びたことから、売上高では56億２千７百万円（前年同期比72.3%増）と、好調な業績となりました。

＜不動産賃貸・その他＞

不動産賃貸事業は順調に推移しており、売上高で３億４千１百万円（前年同期比0.1%増）となりました。

その結果、当第２四半期連結累計期間の売上高は207億２千１百万円（前年同期比73.9%増）、営業利益は34億５千５百万円（同87.6%増）、経常利益は35億１千９百万円（同83.5%増）、四半期純利益は20億５千３百万円（同96.2%増）と極めて高い業績となり、前年同期比、大幅な増収増益となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して、総資産が44億５千８百万円増加し、333億３千７百万円となりました。

これは主として、好調な業績を反映して現金及び預金が増加したことや保有上場株式の含み益が増加したことなどによるものです。

負債は、仕入債務が減少した一方で、未払法人税等や繰延税金負債の増加などがあり、前連結会計年度末と比べ14億８百万円増加し、120億６千万円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加や保有上場株式の含み益の増加などがあり、前連結会計年度末と比べ30億４千９百万円増加し、212億７千７百万円となりました。

この結果、自己資本比率は63.8%となりました。

［キャッシュ・フローの状況］

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、４億９百万円増加し、54億１千７百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

営業活動による資金の収入は、税金等調整前四半期純利益の増加や売上債権の回収が進んだことなどにより、前年同期に比べ60億５千１百万円増加し、75億３千１百万円となりました。

＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞
投資活動による資金の支出は、定期預金の預け入れなどにより、前年同期に比べ63億８千５百万円増加し、65億８千６百万円となりました。

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞
財務活動による資金の支出は、前年同期に比べ１億５千２百万円減少し、５億３千５百万円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報
当第２四半期連結累計期間の業績につきましては、売上を中心に期初の計画を大きく上回る結果となったことから、平成24年7月26日に修正を行いました。
これに伴い、平成24年12月期の通期連結業績予想につきましては、今回下記のとおり修正を行っております。

（ご参考）
平成24年12月期連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回予想（A）	百万円 29,000	百万円 5,000	百万円 5,000	百万円 2,900	円　銭 110.87
今回予想(B)	33,000	5,200	5,300	3,100	118.52
増減額（B-A）	4,000	200	300	200	－
増減率（%）	13.8	4.0	6.0	6.9	－
（ご参考）前期実績（平成23年12月期）	24,926	3,968	4,096	2,226	85.14

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

（４）追加情報
①会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用
第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

②役員退職慰労引当金
当社は、平成24年１月31日開催の取締役会において、現金支給をベースとした役員退職慰労金制度を平成24年３月29日開催の定時株主総会終結の時をもって廃止することを決議いたしました。又、平成24年３月29日開催の定時株主総会において、本制度廃止日までの在任期間に対応する退職慰労金を打切り支給することを決議し、退任時に支給することといたしました。
これに伴い、当該定時株主総会終結時における役員退職慰労引当金を「長期未払金」に振り替えております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,608,924	12,417,522
受取手形及び売掛金	8,866,217	4,488,576
商品及び製品	3,412,250	3,085,946
仕掛品	901,013	818,104
原材料及び貯蔵品	390,739	341,813
繰延税金資産	124,582	290,952
その他	150,864	199,960
貸倒引当金	△4,523	△2,991
流動資産合計	19,450,070	21,639,884
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,034,872	2,028,230
機械装置及び運搬具（純額）	387,012	349,506
工具、器具及び備品（純額）	68,518	73,241
土地	261,480	261,480
建設仮勘定	9,096	870
有形固定資産合計	2,760,980	2,713,329
無形固定資産		
借地権	39,904	39,904
その他	102,261	94,068
無形固定資産合計	142,165	133,972
投資その他の資産		
投資有価証券	6,320,377	8,678,273
繰延税金資産	67,540	34,987
その他	140,570	140,100
貸倒引当金	△3,056	△3,056
投資その他の資産合計	6,525,431	8,850,304
固定資産合計	9,428,577	11,697,606
資産合計	28,878,647	33,337,491

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年12月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,950,880	4,523,823
短期借入金	44,200	66,200
役員賞与引当金	80,000	37,500
未払法人税等	893,920	1,614,061
繰延税金負債	1,565	―
その他	596,909	946,980
流動負債合計	6,567,476	7,188,564
固定負債		
長期借入金	155,800	117,200
長期預り保証金	1,160,676	1,130,866
繰延税金負債	2,174,234	3,002,335
退職給付引当金	95,331	116,833
役員退職慰労引当金	429,115	―
資産除去債務	68,873	68,873
長期未払金	―	435,700
固定負債合計	4,084,031	4,871,808
負債合計	10,651,507	12,060,372
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,373,364	1,373,364
資本剰余金	747,558	747,558
利益剰余金	12,839,580	14,370,293
自己株式	△367,305	△367,483
株主資本合計	14,593,198	16,123,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,651,890	5,170,640
繰延ヘッジ損益	△17,948	△17,254
その他の包括利益累計額合計	3,633,941	5,153,385
純資産合計	18,227,139	21,277,118
負債純資産合計	28,878,647	33,337,491

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	11,914,197	20,721,677
売上原価	8,449,027	15,573,999
売上総利益	3,465,169	5,147,677
販売費及び一般管理費	1,622,617	1,691,795
営業利益	1,842,551	3,455,881
営業外収益		
受取利息	2,475	1,517
受取配当金	71,839	54,150
その他	5,613	12,810
営業外収益合計	79,927	68,478
営業外費用		
支払利息	3,023	3,713
持分法による投資損失	310	605
為替差損	1,195	663
その他	506	10
営業外費用合計	5,036	4,993
経常利益	1,917,443	3,519,366
特別利益		
固定資産売却益	128	12
投資有価証券売却益	7	－
貸倒引当金戻入額	24,188	－
特別利益合計	24,324	12
特別損失		
固定資産処分損	5,369	7,549
投資有価証券評価損	53,667	－
ゴルフ会員権評価損	－	3,699
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	50,762	－
特別損失合計	109,800	11,249
税金等調整前四半期純利益	1,831,967	3,508,129
法人税、住民税及び事業税	787,094	1,603,068
法人税等調整額	△2,170	△148,766
法人税等合計	784,924	1,454,302
少数株主損益調整前四半期純利益	1,047,043	2,053,827
四半期純利益	1,047,043	2,053,827

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,047,043	2,053,827
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	240,425	1,518,750
繰延ヘッジ損益	5,675	693
その他の包括利益合計	246,100	1,519,444
四半期包括利益	1,293,144	3,573,271
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,293,144	3,573,271

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年１月１日 至　平成23年６月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年１月１日 至　平成24年６月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,831,967	3,508,129
減価償却費	177,320	173,180
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△24,188	△1,531
受取利息及び受取配当金	△74,314	△55,667
支払利息	3,023	3,713
持分法による投資損益（△は益）	310	605
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△32,500	△42,500
退職給付引当金の増減額（△は減少）	17,468	21,501
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	13,600	△429,115
固定資産処分損益（△は益）	5,240	7,537
ゴルフ会員権評価損	―	3,699
投資有価証券評価損益（△は益）	53,667	―
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	50,762	―
売上債権の増減額（△は増加）	1,093,603	4,433,080
たな卸資産の増減額（△は増加）	267,486	458,140
仕入債務の増減額（△は減少）	△694,228	△564,709
預り保証金の増減額（△は減少）	△29,615	△29,836
長期未払金の増減額（△は減少）	―	435,700
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△3,449	61,463
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△37,970	356,773
その他	△2,477	△1,292
小計	2,615,707	8,338,871
利息及び配当金の受取額	74,617	55,995
利息の支払額	△2,933	△3,811
法人税等の支払額	△1,207,471	△859,378
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,479,919	7,531,677
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	―	△7,000,000
定期預金の払戻による収入	―	600,480
有形固定資産の取得による支出	△191,987	△135,703
有形固定資産の売却による収入	171	19
有形固定資産の除却による支出	△3,807	△7,690
無形固定資産の取得による支出	△5,490	△39,000
貸付金の回収による収入	72	72
その他	24	△5,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△201,017	△6,586,823
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,080,000	1,080,000
短期借入金の返済による支出	△1,080,000	△1,080,000
長期借入金の返済による支出	△38,600	△16,600
自己株式の取得による支出	△691	△177
配当金の支払額	△648,530	△518,998
財務活動によるキャッシュ・フロー	△687,822	△535,776
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	591,079	409,077
現金及び現金同等物の期首残高	7,828,192	5,008,444
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,419,271	5,417,522

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成23年１月１日　至　平成23年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	防災	繊維	不動産賃貸	その他	計	調整額(注1)	四半期連結損益計算書計上額(注2)
売上高							
外部顧客への売上高	8,306,717	3,266,344	230,839	110,296	11,914,197	－	11,914,197
セグメント間の内部売上高又は振替高	12,571	27,994	12,060	－	52,626	△52,626	－
計	8,319,288	3,294,339	242,899	110,296	11,966,823	△52,626	11,914,197
セグメント利益又は損失(△)	1,882,948	293,833	152,442	△3,437	2,325,786	△483,234	1,842,551

（注）１．セグメント利益又は損失の調整額△483,234千円には、セグメント間取引消去1,114千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△484,349千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成24年１月１日　至　平成24年６月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	防災	繊維	不動産賃貸	その他	計	調整額(注1)	四半期連結損益計算書計上額(注2)
売上高							
外部顧客への売上高	14,752,391	5,627,706	229,837	111,742	20,721,677	－	20,721,677
セグメント間の内部売上高又は振替高	74,783	50,140	10,680	－	135,603	△135,603	－
計	14,827,174	5,677,846	240,517	111,742	20,857,280	△135,603	20,721,677
セグメント利益又は損失(△)	3,193,113	587,474	161,653	△2,808	3,939,432	△483,550	3,455,881

（注）１．セグメント利益又は損失の調整額△483,550千円には、セグメント間取引消去1,274千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△484,825千円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

２．セグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。